allcinema

テイク・イット・イージー（1986）

メディア 映画
ジャンル 青春
製作国 日本
色彩 Color
時間 108分
初公開日 1986/04/12
公開情報 東宝

【解説】
「すかんぴんウォーク」「ユー・ガッタ・チャンス」に続いて吉川晃司が民川裕司を演じたシリーズ第三弾で、丸山昇一のオリジナル脚本を大森一樹が監督した。後藤次利が音楽を担当。
ロックスターの民川裕司はジャパンツアーを盛況の内に終えたが、続くニューヨーク公演が中止となってしまい、サイドカーで北海道へ向けて旅立った。そこで彼は、牧場で働きながら世界を目指すボクサーの仲根六郎と知り合った。そして六郎に連れて行かれたライブハウスで、天才ジャズピアニスト氷室麻弓に惹かれた。だが町の有力者である青井は、若者たちの行動の自由を奪っていた。麻弓もその一人だったが、裕司の情熱に触れ心を開き始め、ついに自分の目標「カーネギーホールでピアノを弾くこと」を口にする。

【クレジット】

監督	大森一樹
製作	岡田裕
製作総指揮	渡辺晋
プロデューサー	中川好久
脚本	丸山昇一
撮影	水野尾信正
美術	金田克美
編集	井上治
音楽	後藤次利
助監督	平山秀幸
出演	吉川晃司
	名取裕子
	上杉祥三
	黒沢年男
	寺尾聡
	つみきみほ
	長門裕之
	戸川京子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.